89番の歌 聞いて従い，神の祝福を得る

エホバの話をしっかり聞くには

「どのように聞くかに注意を払いなさい」。ルカ 8:18

ポイント：集会や大会でよく聞くのが大切なのはどうしてでしょうか。どうすれば集中して聞けるでしょうか。

1-2. （ア）エホバは私たちの信仰を強めるために，どんなことをしていますか。（詩編 23:1，2，5）（イ）この記事ではどんなことを考えますか。

エホバは，私たちの信仰を強めるのに必要なものをあふれるほどに与えてくれています。次のように歌ったダビデと同じような気持ちになるのではないでしょうか。「エホバは私の牧者。私は何も不足しない」。（詩編 23:1，2 エホバは私の牧者。 私は何も不足しない。 2 導かれて青々とした牧草地に寝そべり， 水の豊かな場所(if*静かな水辺)で憩いを得て，，5 私の敵の前で，あなたは食卓を整えてくださる。 頭に油を塗って(*私をもてなして)くださる。 私の杯は満たされる。を読む。）

2 エホバは会衆の集会を通して大切なことを教えてくれます。集会では，すでに知っていることを学ぶことがよくあります。大事なことなので，繰り返し教えてもらう必要があるからです。とはいえ，エホバに長く仕えてきて「真理にしっかり基づいた生き方をして」いる人であれば特に，同じことを学んでいると思うかもしれません。（ペテ二 1:12 このような訳で，私は常にこうした事柄を皆さんに思い起こさせたいと思っています。もっとも，ご存じの事柄ですし，皆さんは**学んだ真理にしっかり基づいた生き方**をしています。）そんな時，集中して学ぶのが難しいと感じますか。きっとこの記事が役立つはずです。（イ）この記事では次のことを考えます。①集会でよく聞くことが大事なのはどうしてか。②集会でみんなを引き込むような話をするにはどうしたらいいか。③集中して話を聞くにはどうしたらいいか。でも，まず考えたいことがあります。集会で話を聞く時，実際のところ誰の話を聞いていることになるのでしょうか。

集会ではエホバの話を聞いている

3. エホバはどうやって私たちに語り掛けていますか。エホバに仕える人たちは，どんなふうに聖書を使って教えていますか。

3 エホバは聖書を通して私たちに語り掛けています。（テモ二 3:16，17 聖書全体は神の聖なる力(*)の導きによって書かれたもので，教え，戒め，矯正し，正しいことに基づいて指導するのに役立ちます。 17 それにより，神に仕える人は十分な能力を持つことができ，あらゆる良い活動を行う用意が完全に整います。）それでイエスは，聖書の言葉を駆使して教えました。みんなが「ど

うしてこの人は，学校で学んだこともないのにこんなに聖書の知識があるのだろう」と驚いたほどでした。（ヨハ 7:15 ユダヤ人たちは非常に驚いて言った。「どうしてこの人は，学校で学んだこともないのにこんなに聖書の知識があるのだろう」。）誠実な人たちは，イエスが聖書から見事に教えるのを聞いて心を揺さぶられました。1 世紀のパウロもアポロも，聖書をベースにして説得力のある教え方をしました。（使徒 17:2，3 それで，パウロは自分の習慣通り会堂に入り，3 週続けて安息日に聖書から論じ，3 キリストが苦しみを受け，そして生き返る必要があったということを説明したり，関連する点を挙げて証明したりして，「私が伝えているこのイエス，この方がキリストです」と言った。; 18:24 さて，アレクサンドリア生まれの**アポロ**というユダヤ人がエフェソスに着いた。雄弁で，聖書によく通じていた。，28 **熱意を持って公然と，ユダヤ人の誤りを徹底的に証明**し，**イエスがキリストであることを聖書から示した**のである。）現代のエホバの証人も，聖書をベースにした教材を使って学んでいます。雑誌，動画，集会や大会の話の筋書きなど，どれも聖書にしっかり基づいています。エホバの証人の集まりに初めて来た人の中には，聖書の言葉が何度も読まれるのを聞いて感心する人がいます。集会で話を担当する人は，いつも聖書を使います。単に聖句を読むだけではなく，どんなふうに役立てられるかをはっきり教えます。（ルカ 24:32 2 人は互いに言った。「あの方が道中，話してくれた時，**聖書をはっきり説明**してくれた時，私たちの**心は燃えていたではな**いか」。）

4. 聖書でいう「聞く」という言葉にはどんな意味合いがありますか。

4 聖書に出てくる「聞く」という言葉には，「従う」という意味合いもあります。エホバは集会で聖書を通して語り掛けてくれます。集会でよく聞くと，エホバが私たちにどうしてほしいと思っているのかが分かって，エホバが言っている通りにしやすくなります。よく聞いて，聞いた通りにしている私たちの姿を見て，エホバはうれしく思います。（格 27:11 わが子よ，賢くあって，私の心を喜ばせよ。 私をあざける(*に挑む)者に私が答えるためである。）

集会でよく聞くのはどうしてか

5. エホバを愛しているので，どうしたいと思いますか。（ヨハネ 4:23，24。ヨハネ第一 5:3）

5 ***集会でよく聞くのは，エホバを愛しているから***。（マタ 22:37 イエスは言った。「『あなたは，心を尽くし，知力を尽くし，**自分の全てを尽くして**，あなたの神**エホバを愛さなければ**ならない』。）エホバのことを知れば知るほど，エホバをもっと好きになります。大好きなエホバが言っていることなら，よく聞いて従いたい，エホバが聖書の中で教えてくれている通りに崇拝していきたいと思います。（ヨハネ 4:23，24 とはいえ，**真の崇拝者**が**聖なる力**と**真理**に**導かれて父を崇拝する時が来**ます。今がその時です。実際，父は，自分をそのように崇拝する人たちを求めています。 24 神は目に見えない方であり，神を崇拝する人は聖なる力と真理に導かれて崇拝しなければなりません」。，ヨハネ第一 5:3 **神を愛するとは，神のおきてを守ること**です。神のおきては**重荷ではありません**。を読む。）

6. 集会ではどんなことを学べますか。

6 ***集会でよく聞くのは，人を愛しているから***。（マタ 22:39 第二も同様で，こうです。『あなたは隣人を自分自身のように愛さなければならない』。）集会では，仲間の兄弟姉妹や，エホバをまだ知らない人をどうやって助けられるか学べます。例えば，伝道で役立つ資質をどのように磨いていけるかについて，「**愛を込めて弟子を育てる**」の冊子から教えてもらえます。もし自然に会話を切り出すのが苦手だと思うなら，週日の集会の実演に注目してヒントをもらうようにしましょう。

7. エホバの言うことを聞くのが大切なのはどうしてですか。

7 ***集会でよく聞くのは，今幸せに暮らし，将来もずっと生きていきたいから***。幸せに生きていくためには，エホバの言う通りにすることが欠かせません。昔エホバに仕えていた人たちもそうでした。（申 32:44-47 こうしてモーセはヌンの子ホシェア(c*ヨシュアの元の名前。「ヤハに救われた」/「ヤハは救った」という意味のホシャヤの短縮形)と共に来て，この歌の全ての言葉を民に語って聞かせた。 45 モーセはこれらの全ての言葉をイスラエル全体に語り終えてから， 46 こう言った。「私が今日話している警告の言葉を全て心に留めなさい。注意してこの律法の全ての言葉を守るよう，子供たちに命じるためです。 47 それは皆さんにとって無価値な言葉ではなく，命を意味しています。その言葉によって，ヨルダン川を渡っていって所有する土地で長く生きられるのです」。）集会で集中して話を聞くと，終わりまで頑張り続けるための力がもらえます。（ロマ 8:25 私たちは，見えていないものを待ち望んでいるからこそ，忍耐してひたすら待ち続けるのです。）終わりの時代の今，気を引き締めて，エホバの言うことをよく聞くことは特に大切です。（マタ 24:42-44 それで，**ずっと見張って**いなさい。**主がどの日に来るか**を**知らない**からです。 43 しかし，1 つのことを知っておきなさい。家の主人は，泥棒がどの夜警時(*夜の何時)に来るかを知っていたなら，目を覚ましていて，家に押し入らせはしなかったでしょう。 44 ですから，あなたたちも，**用意ができていることを示し**なさい。**人の子は予期しない時刻に来る**からです。啓 1:3 **この預言の言葉を朗読する人**と，それを**聞き**，**書かれている事柄を守る人たち**は，**幸福**である。**定められた時が近い**からである。）

集会でみんなを引き込むような話をするには

8. 集会で話をする兄弟たちが，教えるスキルを磨き続けることは大切です。どうしてですか。

8 集会で話をする兄弟たちは，教えるスキルを磨き続ける必要があります。公開講演をする兄弟たちにとって，それは特に大切です。しっかり準備して，聖書の言葉が心に残るような話をしましょう。そうすれば，エホバの証人ではない人も聖書を学びたいと思うかもしれませんし，兄弟姉妹もこれからも頑張っていこうと思ってくれます。では，どうすればみんなを引き込むような話ができるでしょうか。幾つか**こつ**があります。公開講演以外の話をする時もきっと役立ちます。1 つずつ見ていきましょう。（テモ二 4:2 神の言葉を広めなさい。順調な時にも困難な時にも熱心に(*緊急性を意識して)伝道しなさい。いつも辛抱強く，**教える技術を駆使**して，戒め，忠告し，励まし(*説き勧め)なさい。テト 1:9 **神の信頼できる(*確かな)言葉にしっかり従った教え方**をし

なければ(*従って教える技術を用いなければ)なりません。そうすれば，**健全な(*有益な)教えによって励ます**(*説き勧める)ことも，**逆らう人を戒めることも**できるでしょう。）

9. どうすれば付いていきやすい話にできますか。

9 ***ポイントが分かりやすい話にする***。そういう話は付いていきやすいものです。逆に，複雑な話だと集中しにくくなります。どうすればポイントが分かりやすい話ができるでしょうか。（1）最初に話のポイントをはっきり伝える。（2）ポイントを 1 つずつ取り上げる。次のポイントに移る時は，少し間を置くようにする。（3）最後にポイントを復習する。

10. ぜひ伝えたいという熱量を高めるのが大切なのはどうしてですか。

10 ***ぜひ伝えたいという熱量を高める***。自分が心を動かされていれば，熱く語ることができます。（格 2:4，5 **銀を求めるように**それを**求め続け，隠された宝を探すように探し続ける**なら，5 その時，あなたは**エホバへの畏れを理解**し，**神についての知識を見つける**。使徒 4:20 しかし，私たちとしては，**見聞きしたこと**について話すのを**やめるわけには**いきません」。）それで，ぜひ話したいという気持ちになれるまで，資料や聖句についてじっくり考えましょう。アメリカに住む 70 代の兄弟は，10 代の時に聞いた話を今でもよく覚えています。こう言っています。「聖書を読んで深く考えることが大切だ，という話を聞きました。どんなふうにできるか，兄弟が生き生きと説明していた姿が強く印象に残っています。あの話がきっかけで聖書の読み方が変わり，エホバとの絆も深まりました」。

11. ただ一般論を言うのではなく，具体的なアドバイスをするといいのはどうしてですか。（テモテ第一 4:13-16）

11 ***聞いている人たちが何を必要としているかを考え，どうすればいいかを具体的に伝える***。単にざっくりした一般論を伝えるのではなく，聖書を使って具体的にアドバイスしたり励ましたりします。例えば，パウロはエフェソスで働いていたテモテに，エホバとの絆を守るにはどうしたらいいか，具体的なアドバイスをしました。（テモテ第一 4:13-16 私がそちらに行くまで，朗読と説き勧める(*励ます)ことと教えることに励んでください。14 預言に基づいて長老団があなたに手を置いた時に与えられた贈り物(*能力)を，軽視してはなりません。15 これらのことについて**よく考え(*黙想し)，打ち込み**なさい。そうすれば，あなたの**進歩は誰の目にも明らか**になるでしょう。16 自分自身と自分の教えに絶えず注意を払いなさい。これらのことを**粘り強く行い**なさい。そうするなら，あなたは**自分自身**と，**あなたの言葉に耳を傾ける人たち**を**救うことに**なります。を読む。）話をする時は聞いている人たちのことをいつも意識しましょう。何をすればいいかがはっきり分かるような話をすれば，みんな学んだことを実践しやすくなります。

12. 自然な話し方をするのが大事なのはどうしてですか。

12 ***自然な話し方ができるように，声に出して練習する***。原稿を作って読み上げるのではなく，語り掛けるような自然な話し方を目指しましょう。そうすれば，集中しやすく，内容がすっと入ってくるような話になります。**「読むことと教えることに励む」**の冊子にはこうあります。「心の込もった自然な話し方をして，話していることや聞く人に対する思いが伝わるようにする」。そ

んなふうにすれば，もっと生き生きした話になります。みんな話に引き込まれ，ぜひやってみたいという気持ちになるはずです。

13. 経験豊富な兄弟にアドバイスをもらうといいのはどうしてですか。（写真も参照。）

13 ***経験豊富な兄弟にアドバイスをもらう***。例えば，前もって自分が作った筋書きを見せて，改善できそうなところを教えてもらえます。さらに，話を実際に聞いてもらって，どうすればもっとうまくできるか教えてもらうこともできます。（格 1:5 賢い人は聞いてさらに教えを受け，理解力のある人は的確な導き(*巧みな指揮)を得る。）誰かに聞いてもらうと，自分では気付いていなかった改善点を教えてもらえて，もっと分かりやすい，ためになる話ができます。教えるスキルを磨き続けて，エホバが聖書を通して伝えたいと思っていることをきちんと話せるようになりたいものです。* 「読むことと教えることに励む」の冊子と「神権宣教学校の教育から益を得る」の本には，教えるスキルを伸ばすためのアドバイスが載せられています。



経験豊富な兄弟にアドバイスをもらいましょう。（13 節を参照）

集会で集中して聞くには

14. 詩編 119 編の作者は，エホバの教えに対してどんな気持ちを持っていましたか。私たちもそういう気持ちを持つことが大切なのはどうしてですか。（詩編 119:24，111，167）

14 ***エホバが教えてくれることへの感謝を忘れない***。今は「困難で危機的な時」なので，私たちはいろんな問題にぶつかります。（テモ二 3:1 このことを知っておきなさい。終わりの時代は困難で危機的な時になります。）そういう中でやっていくためには，エホバから教えてもらうことが欠かせません。同じことを何度も学んでいるように感じる時は，詩編 119 編の作者と同じように**深い感謝の気持ち**を持ちたいと思います。（詩編 119:24 私はあなたの教えを大切に思う。それは**私の助言者**のよう，111 **あなたの教え**を私は**永遠に手放さない(*永遠の財産とする)**。それは私の**心の喜び**だから，167 あなたの**教えを守り，こよなく愛する**。を読む。）

15. どうすれば集会で学ぶことへの感謝を持ち続けられますか。

15 私たちは集会でエホバが教えてくれることにいつも感謝したいと思います。エホバが与えてくれたマナへの感謝の気持ちを忘れてしまった，イスラエル人のようにはなりたくありません。最初のうち，イスラエル人はエホバがくれたマナに感謝していました。（出 16:15 イスラエル人はそれを見て，「これは何だろう」と言い合った。それが何か分からなかったのである。モーセは

言った。「これはエホバが食物として与えてくださったパンです，31 イスラエルの民はそのパンをマナ(c*恐らく「これは何だろう」という意味のヘブライ語の表現に由来)と名付けた。それはコリアンダーの種に似て白く，蜜入りの平焼きパンのような味だった。）おいしくて，それを食べて生き延びることができたからです。でもやがて，毎日同じ物を食べることにうんざりしてしまいます。（民 21:5 民は神とモーセを何度も非難し，こう言った。「どうして私たちをエジプトから連れ出して荒野で死なせるのか。食べ物も水もない。私たちは**この貧弱なパンにうんざりした(*を憎悪するようになった)**」。）何が学べるでしょうか。私たちも集会で同じようなことを繰り返し学んでいると，だんだん感謝の気持ちが薄れていってしまうかもしれません。そんな時に思い出したいのは，①集会で教えてくれているのがエホバだということです。②忠実で思慮深い奴隷も内容を徹底的に準備しています。さらに覚えておきたいのは，③集会で学んでいることは，永遠の命に関わるほど大切な教えだということです。（格 3:13 **知恵を得る人，識別力を身に付ける人は幸せだ**，16-18 **長寿が右の手にあり，富と栄誉が左の手にある。** 17 **知恵の道は心地よく，その通り道はどこも平穏(*平和)である。** 18 知恵はそれをつかむ人たちにとって**命の木**であり，しっかりとつかんでいる人たちは**幸せな人**と呼ばれる。ヨハ 17:3 **永遠の命を得るには，唯一の真の神であるあなたと，あなたが遣わされたイエス・キリストのことを知る必要**があります。）

16. 長年エホバに仕えてきた兄弟姉妹は，集会で集中して聞くためにどうしていますか。（「集中して聞くためにできること」の囲みも参照。）

16 ***集中して聞くためのヒント***。長年エホバに仕えている兄弟姉妹は，集会で集中して聞くためにどうしているでしょうか。バプテスマを受けて 30 年以上になるアシュリー姉妹はこう言っています。「予習が大事です。予習していないとコメントできませんし，気が散ってしまいます」。52 年間エホバに仕えてきたヨーゼフ兄弟はこう言っています。「よく知っているテーマの話でも，毎回新たな発見があるので楽しく聞いています。話がすごく上手な兄弟ばかりではありませんが，その兄弟の話し方ではなく，エホバが聖書を通して教えてくれている内容に注目するようにしています」。

集中して聞くためにできること

長くエホバに仕えてきた兄弟姉妹は，集会で集中して聞く秘訣をこんなふうに話しています。

- 「話や動画に集中しやすいように，王国会館の前の方に座っています」。スフォン（1986 年バプテスマ）
- 「集中できるようにエホバに何度も祈っています。集会に出席することも，しっかり聞くことも，コメントすることも，全部エホバへの崇拝なんです」。デービッド（1983 年バプテスマ
- 「例えや説明など，何が良かったか具体的にお礼が言えるような聞き方をしています」。ニコラ（1982 年バプテスマ）
- 「忠実で思慮深い奴隷が改めてこのテーマを取り上げているということは，それが今ちょうど必要なことなんだ，と思うようにしています」。オグスタン（1988 年バプテスマ）
- （*自分の聖書レッスン生を集会に招待する。そのレッスン生の援助のために集中して聞ける*）

17. 集中して聞くために，ほかにもどんなことができますか。（写真も参照。）

17 集中して聞くためにほかにもできることがあります。（1）集会前に食事をする場合，食べ過ぎないようにする。（2）時間に余裕を持って王国会館に行く。（3）電子機器は，気を散らされないような設定にする。（4）何が話されるか予想しながら聞く。（5）話し手の方を見る。（6）メモを取ったり，ポイントを絵に描いたりする。（7）大事な聖句は何か，聖句と聖句がどう関連しているかを考えながら聞く。（8）今学んでいることを会衆や伝道でどう生かせるか考える。（9）大会に出席する場合，前もってプログラムを見て，大会のテーマ，主題の聖句，話のタイトルと聖句を確認しておく。（10）音楽や動画が流れる前に，席に着いて心を整える。



エホバが教えてくれている時，電子機器に気を散らされないようにしましょう。（17 節を参照）

エホバの言うことを聞き続ける

18. これからも集会で真剣に聞くことが大切なのはどうしてですか。

18 これからも集会で真剣に聞くようにしましょう。そうすれば，「正しい道」を進めるようエホバが助けてくれます。（詩 23:3 **力を取り戻す。 神がご自分の名のために，正しい道に(*正しいことを行うよう)導いて**くださる。; 31:3 あなたは私の大岩，私のとりで。 あなたは**ご自分の名のために，私を連れ出し，導いてくださる。**）エホバからのアドバイスをきちんと受け止めれば，風に流されて進路を外れる船のようにならずに済みます。集会で「**どのように聞くか**に注意を払い」，**学んだことを実践**するのは本当に大切です。（ルカ 8:18 ですから，**どのように聞くか**に**注意を払い**なさい。**持っている人にはさらに与えられ**ますが，持っていない人は持っていると思うものまで取り上げられるのです」。）**エホバの言うことをよく聞く人は，今もこれからもずっと幸せ**でいられます。（詩 119:2 **神の教え**(*思い出させるもの)を**守る人**は**幸せ**だ。 その人は**心を尽くして神を探し求める**，14 あなたの**教えを喜ぶ**。 他のどんな貴重なものよりも。）

何を学びましたか

１．**集会でよく聞くことが大切なのはどうしてですか**。

・S05　エホバを愛しているから：エホバのことを知れば知るほど、エホバをもっと好きになり、よく聞いて従いたい、エホバが聖書の中で教えてくれている通りに崇拝していきたいと思うようになる。

・S06　人を愛しているから：集会では、仲間の兄弟姉妹や、エホバをまだ知らない人をどうやって助けられるか学べる。また伝道で役立つ資質をどのように磨いていけるかについて「**愛を込めて弟子を育てる**」の冊子から教えてもらえる。

・S07　今幸せに暮らし、将来もずっと生きていきたいから：昔エホバに仕えていた人たちもそうだったように、幸せに生きていくためには、エホバの言う通りにすることが欠かせない。集会で集中して話を聞くと、終わりまで頑張り続けるための力をもらえる。

２．**どうしたら集会でみんなを引き込むような話ができますか**。

・S09　ポイントが分かりやすい話にする：（1）最初に話のポイントをはっきり伝える。（2）ポイントを１つずつ取り上げる。次のポイントに移る時は、少し間を置く。（3）最後にポイントを復習する。
・S10　ぜひ伝えたいという熱量を高める：自分が心を動かされていれば、熱く語ることができるので、ぜひ話したいという気持ちになれるまで、資料や聖句についてじっくり考える。
・S11　聞いている人たちが何を必要としているかを考え、どうすればいいかを具体的に伝える：ざっくりした一般論を伝えるのではなく、聖書を使って具体的にアドバイスしたり励ましたりする。話をする時は聞いている人たちのことをいつも意識し、何をすればいいかがはっきり分かるような話をすれば、学んだことを実践しやすくなる。
・S12　自然な話し方ができるように、声に出して練習する：原稿を作って読み上げるのではなく、語り掛けるような自然な話し方を目指すなら、集中しやすく、内容がすっと入ってくるような話になる。
・S13　経験豊富な兄弟にアドバイスをもらう：前もって自分が作った筋書きを見せたり、話を実際に聞いてもらって、改善できそうなところを教えてもらう。

３．**集会で集中して聞くにはどうしたらいいですか**。

・S14　エホバが教えてくれることへの感謝を忘れない：今は「困難で危機的な時」でエホバから教えてもらうことが欠かせないが、同じことを何度も学んでいるように感じる時は、詩編 119 編の作者のような深い感謝の気持ちを持ちたい（詩編 119:24「あなたの教えは私の心の喜びなので、永遠に手放さない(*永遠の財産とする)」）
・S15　だんだん感謝の気持ちが薄れていってしまうような時に思い出したいのは、①集会で教えてくれているのがエホバだということです。②忠実で思慮深い奴隷も内容を徹底的に準備しています。さらに覚えておきたいのは、③集会で学んでいることは、永遠の命に関わるほど大切な教えだということ。
・S16　長年エホバに仕えている兄弟姉妹から集中して聞くためのヒントを学ぶ：・予習が大事、・話し手より話される内容に注目、・王国会館の前の方に座る、・集中できるようエホバに何度も祈り、・集会の出席/しっかり聞くこと/コメントすること全てが**エホバへの崇拝**であることを認識する（、・聖書レッスン生を集会に招待）
・S17　（集中して聞くために他にもできること：）・集会前に食べ過ぎない、・時間に余裕を持って王国会館に着く、・電子機器は、気を散らされないような設定にする、・何が話されるか予想しながら聞く、・話し手の方を見る、・メモを取ったりポイントを絵に描いたりする、・大事な聖句は何か、聖句と聖句がどう関連しているかを考えながら聞く、・今学んでいることを会衆や伝道でどう生かせるか考える、・大会に出席する場合、前もってプログラムを見て、大会のテーマ、主題の聖句、話のタイトルと聖句を確認しておく、・音楽や動画が流れる前に、席に着いて心を整える

87 番の歌 爽やかになれる場所